ほけんだより 11月号

令和５年11月１日
輪島市立東陽中学校 保健室

朝晩の冷え込みが一層厳しくなり、秋の深まりを感じる季節となりました。
一日の寒暖差が大きいと、体を維持するためにエネルギーが余計に必要になり、疲れがたまりやすくなります。
バランスのとれた食事、入浴、十分な睡眠などを心がけ、疲れをためこまないような生活をしていきましょう。

11月の保健行事〈1年生耳鼻科検診〉

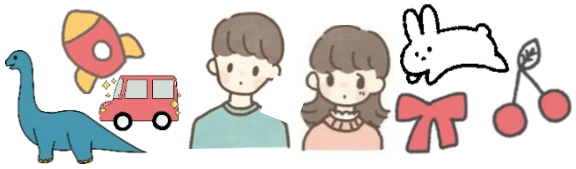
11月14日(火)13時半から輪島病院にて1年生の耳鼻科検診を行います。
配付した保健調査は11月6日(月)までに学校へご提出ください。

自分らしい生き方とは　～ジェンダーとセクシュアリティについて～

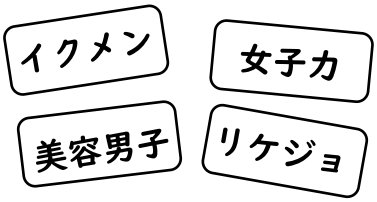
ジェンダーバイアスって何?

みなさん、「ジェンダーバイアス」という言葉を聞いたことはありますか?
「ジェンダーバイアス」とは男性はこうあるべき、女性はこうあるべきなどと男女の役割やイメージを固定的に考えることやそれにより社会での評価や扱いが差別的になることをいいます。
この「ジェンダーバイアス」は身近なあらゆる場面にひそんでいます。

《ジェンダーバイアスの具体例》



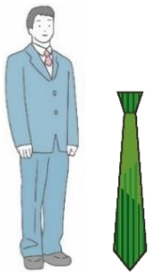
色や形によるイメージ



言葉による固定観念

学校や職場での役割

男女で能力差があるとする決めつけ



男性らしさ、女性らしさなどの決めつけ

ジェンダーバイアスによる問題とは?

女性だから家事をするべき!○○は男性の職業!男性は男らしくあるべき!　などの先入観
↓
自分の好きなことや得意なこと、適性に合う選択がむずかしくなる
↓
勉強や就職の機会を逃す、自己実現がむずかしくなる、本来の自分を認めてもらえない
↓
生きづらさを感じる

好きなものや得意なこと、進みたい道などは性別関係なく、人それぞれです。まずは一人一人があらゆる場面にひそんでいるジェンダーバイアスに気づき、少しずつでも変えていくことが大切になります。

そもそも、人間の性は男性と女性の
2種類だけにはっきりと分けることはできません。

セクシュアリティとは？　人間の性（セクシュアリティ）は下の4つの項目から決まります。

- からだ（生物学的な性）　男 ⟷ 女
- こころ（性自認）　男 ⟷ 女
- 恋愛対象（性的指向）　男 ⟷ 女
- 服装、行動、ふるまい（性表現）　男 ⟷ 女

全項目が完全に男性もしくは女性だという人もいれば、「この項目は少しだけ、女性よりだな。」「これは男性よりだな。」というように項目ごとにバラバラな人もいます。
また、男性と女性の中間という人やどちらでもある人、どちらでもない人などもいます。
セクシュアリティは完全に男性、女性と決められるわけではなく多種多様、人の数だけあります。
そのため、全員が当事者なのです。

セクシュアリティに関する世の中の動き

【パートナーシップ制度】

日本では2015年11月から同性パートナーとの関係が結婚と同じようなものであるとして、それぞれの地域で証明書を発行する制度が始まりました。
この制度は全国各地に広がり、2023年10月時点で約350の自治体で導入されています。
石川県では金沢市、白山市、野々市市、津幡町が導入しています。

パートナーシップを組むとどうなる？

- 一部の病院でパートナーの病状を聞いたり、手術などの治療への同意、面会ができる
- 携帯電話や動画のサブスクリプションなどにおいて家族割引を利用できる
- 生命保険などの受取人になれることがある

しかし…問題点も多くあります

- 医療の同意ができるのは決められた一部の病院だけ
- パートナーシップ制度を導入している自治体以外での暮らしがむずかしい
- 家族として国の制度を利用できない（税金に関することなど）
- 遺産相続を受けられない
- 2人で育てている子どもがいても、どちらかしか子どもの親権をもてない
  →親権をもったパートナーが亡くなった場合、一緒に育ててきた子どもの親として認められない

【ファミリーシップ制度】

ファミリーシップ制度とは同性カップルとともに暮らす子どもを家族として認める制度です。
この制度を利用することで、親権を持っていないパートナーが保育所に入る手続きを行ったり、病院で子どもの病状説明を受けることなどができます。
日本では2023年10月時点で50以上の自治体がファミリーシップ制度を導入していますが、石川県ではまだ導入されていません。

日本ではセクシュアリティに関するさまざまな制度が導入されてきています。
しかし、まだ解決できない問題も多くあるのが現状です。
そのため、同性婚を認めるべきという声も高まっています。